



新 理事長ご挨拶

理事長 就任にあたって

理事長 松岡 哲也

山下静也前理事長の後任として、本年4月1日に理事長を拝命いたしました。

私は、平成10年(1998年)に当時大阪府立であった泉州救命救急センターに赴任して、28年が経過しました。その間、救命救急センター長として、りんくう総合医療センターの副病院長、病院長として、救急医療体制の構築や地域医療の充実に取り組んできました。救急医療体制崩壊の危機、りんくう総合医療センターの独法化、りんくう総合医療センターと泉州救命救急センターの統合、コロナ禍等々、多くの難局を乗り越えてきましたが、今後も厳しい病院運営が続くことが予想されます。

特に、2040年問題に対する地域医療構想への取り組みが重要視されています。2040年には団塊ジュニア世代が全員65歳に達し、高齢者は増え続けます。一方で、我が国は少子化の影響ですでに人口減少社会に突入しており、生産年齢人口が急激に減少します。従って、

医療資源を増やすことは不可能でしょう。増え続ける高齢者医療(特に救急医療)に如何に対処するかが課題となります。厚労省の策定した地域医療構想ガイドラインでは、現在の急性期病院を急性期拠点機能と高齢者救急・地域急性期機能に機能分化し、病病連携を密にして夫々の患者さんに適した医療提供が可能な病院への集約を目指す方針です。当地域では、この新たな地域医療構想に対応すべく、急性期病床を有する6医療機関で、地域医療連携推進法人泉州南メディカルネットワークを立ち上げ、昨年6月に大阪府から認可されました。りんくう総合医療センターは当地域の急性期拠点機能病院として、連携医療機関と協同して患者さんに納得して頂ける医療を提供できる体制を整備する所存です。地域の皆様にご理解いただきたいことは、りんくう総合医療センターは大病院ではありませんので、高度専門医療を必要とする患者さんのための空床を確保する責任があります。従って、治療方針が決まった患者さんに早期の転退院をお願いすることをご容赦頂きたいと思います。

組織運営においてこれで大丈夫と言うことは決してなく、常に改革を継続することによってはじめて組織は維持されるものです。当地域において、皆さまの健康を守る最後の砦であるりんくう総合医療センターの理事長の重責を果たすべく、「見義不為、無勇也(義を見てせざるは勇無きなり)」をモットーとして、今後も正しいことには勇気をもって邁進していく所存ですので、ご支援ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



新 病院長ご挨拶

病院長 福田 宏嗣

このたび、松岡前病院長の理事長就任に伴い、令和8年4月1日付で病院長を拝命いたしました。私は心臓血管外科を専門とし、本年3月までは獨協医科大学で心臓・血管外科講座の主任教授を務めておりました。医育機関から地域の基幹病院へと活動の場は変わりましたが、地域医療を支える責任ある立場を担うこととなり、その重責に身の引き締まる思いであります。

りんくう総合医療センターは、全国でも4か所しかない特定感染症指定医療機関の一つであり、泉州救命救急センター、泉州広域母子医療センター、大阪府がん診療拠点病院として、地域に欠かせない高度専門医

療を担っています。また、関西国際空港に隣接する立地を生かし、災害拠点病院や国際医療の拠点としての重要な役割も果たしています。さらに、循環器内科、心臓血管外科、脳神経外科を中心とした循環器診療にも強みを有しています。

赴任して4か月が経ちましたが、日々の診療を通じて強く感じているのは、当院が泉州地域の「最後の砦」として、地域の皆様や医療機関から大きな信頼と期待を寄せられているということです。その期待に応え続けられる病院でありたいと、職員一同、日々努力を重ねています。

少子高齢化が進み、2040年を見据えた新たな地域医療構想が進められる中、医療だけでなく、予防や介護、福祉との連携はますます重要になります。当院が地域医療の中核として、地域の皆様や医療機関、行政をはじめとする関係機関と力を合わせ、安心して暮らせる地域づくりに貢献できるよう努めてまいります。

今後とも、皆様のご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



新 看護局長ご挨拶

看護局長 上野 智美

このたび看護局長を拝命いたしました上野です。日頃より地域みなさまから温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。当院は地域の中核病院として、急性期医療から在宅支援まで一連の医療を担い、住民

のみなさまの健康と生活を支えることを使命としています。近年は高齢化の進展に伴い、入退院支援や多職種連携の重要性が一層高まっています。

看護局では、院内連携はもちろん、地域の医療・介護機関との協働を強化し、切れ目のない支援体制の構築に努めています。また、災害時の医療提供体制や感染対策の強化など、病院全体の安全確保にも継続して取り組んでいます。これからも患者さんご家族が安心して治療に向き合えるよう、看護の専門性を磨き、地域に信頼される医療と看護を着実に実践してまいります。今後ともご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



理事長・病院長就任祝賀会を開催しました

6月27日(土)、理事長・病院長就任祝賀会を開催しました。当日は、行政機関や医療機関をはじめ、多くの関係者の皆さまにご臨席いただき、延べ130名を超える方々にご参加いただきました。

会場では、新たな体制のスタートを祝う温かな雰囲気の中、ご歓談を交えながら親睦を深めるひとときとなりました。また、多くの励ましのお言葉やご祝意を賜り、地域の皆さまや関係機関の皆さまに支えられていることを改めて実感する機会となりました。

ご多忙の中ご出席いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。今後も地域の皆さまに信頼される病院を目指し、職員一同より良い医療の提供に努めてまいります。

